

「RLI 日本支部総会および研修会」 会議報告書

地区 RLI 委員長 桑原 透 (秋田 RC)

2024 年 7 月 27 日 (土) 13 時 30 分から東京のオリンピック青少年国際センターにて RLI 日本支部総会および研修会が開催され、当地区から、佐藤和志ガバナー、嶋田康子地区代表委員、加賀美奈ファシリテーター、そして桑原の 4 名が参加しました。

総会では、RLI 日本支部の北清治委員長、来賓の国際ロータリーの水野功理事の挨拶に続いて議事に入り、2023-2024 年度事業・決算報告が可決承認、会則改定で「地区研修リーダー」の呼称が「地区ラーニングファシリテーター」に。また、役員及び地区代表委員の任期が 3 年から 2 年に。役員改選で北委員長が退任し、本田博己氏 (前橋 RC) が新委員長に。

2024-2025 年度事業・決算計画が可決承認され、議事が終了しました。

その後、本田新委員長から「なぜ、RLI セミナーを地区で主催するのか？」をテーマに問題提起にかえてスピーチがありました。

休憩後に、セミナー Part I 「これまでの RLI」 Part II 「これからの RLI」を参加者全員で行ないました。その後に懇親会を行ない、他地区メンバーと交流を図ると共に、様々な情報収集を得ることが出来ました。

本総会においては、①日本支部会費は昨年同額の 30,000 円、②テキストが今年度から新しく (2023-2025 年度用) になった。(価格が 500 円アップし、1,500 円/冊に。) ③卒業バッジの価格が 500 円から 700 円となることが新たに決まりましたので、今年度委員会予算の修正を余儀なくされることとなります。

本総会に佐藤ガバナーを含め 4 名参加しましたが、結論としては、地区代表委員のみに任せるとはならず、ガバナーも参加して大変良かったというのが個人的かつ率直な感想です。

RLI 日本支部と地区との関わりや、RLI セミナーの在り方について、当該年度ガバナーも参加することで、RLI セミナーを地区主催する大切さをより強く考えられる良い機会となったと思います。

会員減少の課題を解決しなければならない当地区において、RLI を活用・推進することで会員維持やクラブ活性化の有効な施策の一つとして地区が主催し続け、クラブを支援する役割がより一層望まれるものと考察します。

当地区が多く個性溢れるクラブやロータリアンで満ち、ロータリーの目的に沿って地区内全クラブが地域により貢献できるようになるためにも、RLI を是非活用したらよいだろうと意を強くしました。